Oguchi 3
2020
NO.733
広報おおぐち あなたと町をつなぐ情報紙

桜並木ライトアップ

大口町では毎年、五条川堤 桜並木の開花時期に合わせ役場前・堀尾跡公園でライトアップ（P24 参照）をおこないます。ご家族・ご友人お誘い合わせのうえ、春の夜桜をお楽しみください。

写真は昨年の堀尾跡公園（豊田）

今月の納付金　納期限3月31日（火）

●国民健康保険税（10期）
●介護保険料（10期）

今月の戸籍保険課窓口延長日

11日（水）25日（水）　午後7時まで

業務内容：印鑑登録事務、住民票および戸籍証明書の発行
※住所異動の手続きなどお取り扱いできない業務もあります。

特集　東日本大震災発生から９年 …… P2
五条川・合瀬川・矢戸川　クリーンアップ活動 …… P14
まちの話題 …… P22
五条川お花見 桜MAP …… P24
Be Ambitious　寺澤　広和さん（上小口） …… P25
子どもたちの成長を見守って

大震災から9年

大口町は、東日本大震災発生後の平成24年4月から、大口町の人口約2万人と規模がほぼ同じ南三陸町へ毎年職員を1名派遣しています。今回の特集では、

名簿安置の碑

復興記念公園　祈りの丘へ登る途中から見た旧防災庁舎

被災地の復興と現状

3月11日㈬で、東日本大震災から9年を迎えます。自然の脅威と衝撃的な被害の光景は、今も私たちの心に生々しく刻まれ、誰もが毎年この時期になると自然災害の恐ろしさを思い起こし、改めて日頃の備えを見直し、防災・減災意識を高めていることと思います。

大口町では、東日本大震災のあった翌年、平成24年に総務省の要請により行政機能をサポートする職員が被災地に派遣され、翌25年からは町独自の判断で南三陸町に職員を派遣する支援を継続しています。昨年4月から1年間の予定で着任しましたが、「被災地の力になりたい」と志願し、来年度も継続して派遣職員となる鈴木里恵さんに、現地で実際に生活した体験談を伺いました。

鈴木さんの南三陸町での仕事内容を教えてください。

―歴代の派遣職員と同じく、南三陸町教育委員会教育総務課で仕事をしています。震災で被害を受けた子どもたちに必要な学用品費等の援助、転入学や新入学生の就学関係、児童生徒や教職員の健康診断等の学校保健関係、特別支援教育関係等を担っています。

現在の南三陸町の復興の様子を教えてください。

―今年度の4月に生涯学習センター、9月に消防署が完成しました。また、仮設住宅で生活されていた方が年末までに全て退去され、住民の皆さんが全員終の住宅に移動しました。12月にはさんさん商店街の近くに復興祈念公園が一部開園し、道路も通れるようになったところは増えています。南三陸町は大きく分けると志津川地区と歌津地区があり、復興に差があります。志津川地区中心部は比較的進んでいますが、歌津地区はまだ工事には時間がかかりそうです。

防災意識の変化はありましたか？

―小さい地震は頻繁にあります。一度震度5レベルを経験しました。昨年8月4日㈰午後7時頃のことです。緊急地震速報のけたたましい音は今でも忘れません。鳴り始めて数秒で大きな揺れがきました。とても怖かったです。

防災訓練をしていても、実際に大きい地震を経験すると足がすくんでしまうんです。その場にへたり込んでしまい、揺れが収まるのを待ちました。その時に、いつ起こるかわからない地震に備えは必要だと再認識しました。起こってからでは当然ですが遅いです。

東日本大震災から9年
発生か

平成31年4月より、9人目の派遣職員として南三陸町役場に勤務した鈴木里恵さんに、9年たった現在の復興の様子を伺いました。

田束山（たつがねさん）

ひころマルシェ

今では押し入れの中のリュックにタオル、軍手、着替え等を入れて置いてあります。ペットボトルの飲料水や日用品、缶詰は期限が切れる前に購入するローリングストックを実践し、風呂の水をある程度ためておくことを心がけています。これでも少ないと思いますが、小さな意識でも役に立つことはあると思います。自分自身が最低限でも安心する用意をしておくのが大切です。

南三陸町に関わって感じたことはなんですか？

―南三陸町には、大口町にはない山や海があり、自然の恵みもたくさんあります。しかし、牙となる脅威をもろに受ける場所です。昨年、10月12日の台風19号でも、南三陸町内では土砂崩れや低い土地の浸水被害等がかなりありました。大口町では津波が起こる海も、土砂崩れを起こす山もないので災害はテレビやインターネットなどの媒体を通してしか実情を知ることができませんでした。しかし、9年前の震災は映像だけでなく、愛知県でも揺れを感じるほどに大きなもので「遠くの地で起こった震災」ではなく「同じ日本国内で起こった震災」という意識になりました。目を背けることはできません。

現地で学んだこと、行政職員としての防災の心構えは？

―南三陸町に入った時にすぐに気付くのは、建物のほとんどが真新しいことです。ということは、そこに住む人たちや働いている人たちは、津波で家や職場が流出してしまったということ…。ゼロからの出発です。職員の皆さんも、震災以前の書類等がほとんど残っていない状態から出発しています。

震災から丸9年がたち、ついに10年目に突入します。私たちの地域にも南海トラフ地震が30年のうちに必ずくるといわれています。

まずは自分の命をどう守るか、それから近くにいる人と助け合い、それをどんどん広く繋げていく。これが一番の備えだと思います。

南三陸町のホームページがリニューアルされ、未来に向けた取り組みが紹介されていました。

―9月に入谷地区で「ひころマルシェ」というイベントに参加しました。大口町でいう「ふれあいまつり」のようなものですが、ちょっと違います。南三陸町だけでなく、近隣市町村でハンドメイド作品を作っている方、地元食材を使ってレストランやカフェを開いている方、自家栽培で育てた母国の珍しい野菜を売りにきている外国の方、音楽活動をしている方が集うマルシェを年に2回お

こなっているそうです。地区ごとに、肩の力を抜いて出店できるような場でした。職業も多様化し、若い方が多いと感じました。地元で活動していて、もっと自分の作品を見てもらいたいという方は多いはずです。そんな機会を大口町でも増やせたらいいと思います。

若い人たちも地域を盛り上げようとがんばっているんですね。地域のコミュニケーションは災害時の心強い味方になると震災後、たびたびメディアで取り上げられています。では最後に、南三陸町の魅力は？

―やっぱりタコ、カキ等の海産物です。本当に美味しいです！　特にカキ。実は苦手だったんですが、南三陸町のカキで食べられるようになりました！　南三陸町役場では、実家が漁師という職員さんも多くて、イクラやカキをいただいたことがあります。高級食材なのでとても驚きました。「ありすぎて買うものじゃない」という言葉は衝撃でした。

それから、歴代の派遣職員がお世話になっている「松原食堂」のおかみさん。恥ずかしがり屋なので写真を撮らせてもらえないんです（笑）3月末に南三陸町へ入り、一緒に来ていた母親と夕食を食べに行きました。海の近くにお店があるので、元あったお店は津波で流出してしまったんですが、可愛い笑顔で迎えてくれます。震災当時の話はもちろん、大口町の歴代派遣職員との思い出話を教えてもらいました。

おかみさんだけでなく、南三陸町の方たちには、前代未聞の震災に遭遇したのに、悲壮感に包まれるのではなく、しっかり前を向いて、次に進もうとしている方ばかりです。

美味しい食べ物、美しい海や山の景色、たまにカモシカやタヌキ、鳥など動物の姿も…。復興に向けて歩み続ける南三陸町へぜひ遊びに来てください！

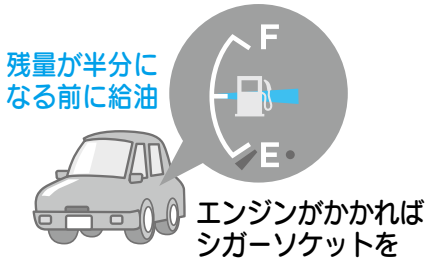
取材にて

令和元年も自然災害が頻発しました。8月は長崎県から佐賀県、福岡県の広い範囲にかけて発生した九州北部豪雨。9月は関東地方に上陸したものとしては観測史上最強クラスの勢力で千葉県を中心に甚大な被害をもたらした台風15号。10月の台風19号は、長野県、関東甲信地方、東北地方の広範囲で大雨となり、阿武隈川や千曲川の堤防が決壊・氾濫するなど甚大な被害をもたらす災害が相次ぎました。

自然災害は時として想像を超える力で襲ってきます。今回で7回目となる被災地からの特集で、携わっていただいた9名の職員が口をそろえていうのは災害が起きたら「まずは自分の身は自分で守る」ということでした。いつ何が起こっても慌てず行動できるよう、いざというときのためにシミュレーションをしておくことが重要だと思いました。

20年前から防災に関心を持ち、研修会や被災地支援のボランティア活動を経験されている中小口地区にお住まいの川橋朝次さんは、備蓄は飲料水や食料、日用品のほか、正しい情報を確保するための機器と、非常用トイレを用意しておくことがとても重要だとおっしゃられていました。

いざというとき、自分はどのような行動をとったらよいのか、またどのように家族を守ったらよいのか、改めて確認してみましょう。平時の「備え」すなわち「想定外の想定」が、有事の際も平常心で最善の対処をおこなうカギとなります。各家庭で防災意識を高めましょう



エンジンがかかればシガーソケットを利用して充電ができます。

※シガーソケット専用充電器が必要です

大口町戸別受信機

▲「空腹は我慢できてもトイレは我慢できませんから」と非常用トイレの説明をする川橋さん

取材・文／大口町 NPO 登録団体 ZOOM

春季全国火災予防運動が始まります

全国統一標語

ひとつずつ いいね！で確認 火の用心

運動期間　3月1日㈰から7日㈯

この運動は、一人ひとりが防火の重要性を自覚し、日常生活の中で防火を実践することによって、火災による死傷者や財産の損失を防ぐことを目的としています。

期間中は、全国各地でさまざまなイベントが開催されますので、ぜひ参加して火災予防について考えてみてください。

丹羽消防署でも、火災予防週間に次の事をおこないます。

▽事業所、町内会等の避難訓練、初期消火訓練の指導

▽横断幕、懸垂幕の掲示

▽幼年消防クラブ員による火災予防啓発演舞発表会（3月2日㈪）

▽一日女性消防士の開催（3月3日㈫）

▽少年消防クラブ員の消防署体験入署（3月8日㈰）

住宅用火災警報器の設置状況調査についてのお願い

本年も丹羽消防署では、火災時に警報音などで、皆さんに危険をいち早く知らせてくれる住宅用火災警報器の設置状況調査を実施します。

調査は、丹羽郡内での住宅用火災警報器の設置状況を明らかにし、設置調査の結果を元に、住民の皆さんに住宅用火災警報器の必要性や設置における注意点などをお知らせするためにおこなうものです。

調査概要

事前連絡なしの戸別訪問調査により、住宅用火災警報器の設置状況を確認します。

調査日時

3月から4月中（平日、午前10時から午後4時30分の間に訪問）

調査場所

丹羽郡内の住宅（約150件）

※抽出はランダムでおこないます。

調査実施者　丹羽消防署の職員2名

※必ず制服か活動服を着用しています。

調査方法　主に玄関先での5分程度の聞き取り調査です（住宅用火災警報器を実際に作動させる調査もいたしますのでご協力お願いします）。

※住宅用火災警報器の作動調査時、お部屋に上がらせていただく場合があります。

※消防署では、住宅用火災警報器の販売、取り付けはおこなっておりません。

問合せ先　丹羽広域事務組合消防本部　予防課　☎95-5158

―普通救命講習会―

日時　3月21日㈯　午前9時から正午

場所　丹羽消防署　本署

申込みおよび問合せ先

丹羽消防署本署　☎95-5151

大口出張所　☎95-0119

あなたのお手元に

災害時の緊急情報をお知らせする！

防災・防犯メール配信サービス

あんしん・安全ねっと

携帯電話からの登録方法

携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。

oguchi@entry.mail-dpt.jp

※QRコードを使用できる機種をお持ちの方は右のQRコードをお使いください。迷惑防止のためのドメイン指定が必要な方は town.oguchi.lg.jp、アドレス指定が必要な方は bousai@town.oguchi.lg.jp を許可してください。

町史編さん室だより

昭和30年代の小学校（伊勢湾台風）

先月号に続き、昭和30年代の大口南小学校の思い出を、学校に残る記録と併せてご紹介します。

前回、昭和34年7月、南小学校にプールができて誇らしかったという思い出に触れました。一方、同年9月26日、大災害をもたらした伊勢湾台風は社会的に大きな出来事でした。

しかしながら、子どもの頃の出来事なので、台風は怖かったけど翌日が日曜日で学校が休みであったことから、神社に行って倒木の上に乗って遊んだことが記憶に残っているそうです。

南小学校に残る記録によれば、特に屋根の瓦の損傷が激しく、校区の皆さんに勤労奉仕で学校の補修にのべ9日間きていただいたこと、6年生の修学旅行が3月2日・3日に延期されたことが分かりました。

▲屋根の瓦をはじめ大きな被害を受けた講堂

町史編さん講座

3月の講座は、「戦後の暮らし」の中からテーマを決めて、お話をいたします。後半は、毎回好評の「日記を読み解く⑧」と題して、大口町に住む男性の残した日記のうち、昭和20年前後の一部分を受講生の皆さんと一緒に読み解いていきます。

歴史に興味のある方、町史作りに興味のある方、ぜひともお越しください。

日時 3月15日(日)
午前10時から正午

場所 中央公民館　視聴覚室

定員 60名程度

講師 愛知学院大学　文学部教授
後藤致人さん

※事前申し込み、受講料は不要です。

問合せ先 町史編さん室　☎95-3464

ウィル大口NEWS VOL.3

こちらよりホームページをご覧いただけます↑

本年度も残りわずかとなりました。ご卒園、ご卒業の方、おめでとうございます！

まだまだ寒い日もありますが、春らしさが増してきましたね。体や頭を動かしやすい季節に突入です♪

当クラブには子ども向けの教室や、大人の方が参加できる教室もあります。この春からご自身の健康のために、習い事を始めてみてはいかがですか？

大人向けの教室は「多種目スポーツ（バドミントン・卓球）・水泳・サッカー・テニス・のびのび健康体操」が体を動かせる教室です。運動はちょっと…という方には「健康麻雀・うたごえ喫茶」といった、楽しい教室もあります☆

興味のある方はまずはホームページをご覧ください。

教室一覧

多種目スポーツ／水泳／サッカー／幼児体操／園児体操／小学生体育／チアダンス／テニス／ソフトテニス／バレーボール／フィールドホッケー／ミニバスケ／生き生き土曜学級／のびのび健康体操／健康麻雀／うたごえ喫茶／プログラミング

NPO法人ウィル大口スポーツクラブ事務局　大口町温水プール2階　午前10時から午後6時（月曜・火曜休業日）☎95-1313

親子自然教室

竹で、たけのこご飯！

親子で一緒にたけのこ掘り！
竹の器を使って美味しいたけのこご飯を作りませんか？

4月12日㊐ 午前9時から正午

対象　町内にお住まいの小学生の親子　**定員**　8家族（先着順）
場所　大口町たけのこ広場（雨天の場合、白山ふれあいの森）　※申し込み時に地図をお渡しします。
講師　高林徹雄さん
受講料　1人100円
持ち物　米（1人0.5合程度を当日の朝、洗米してお持ちください）　新聞紙1日分、うちわ、軍手、敷物、汗ふきタオル、ペンチ、お茶（竹きり用のこぎり、マイギリ式火おこし器、たけのこ掘り用の鍬、スコップ等をお持ちの方は持参してください）
※ご飯に炊き込む具材、調味料はご自身でご用意ください。
服装　野外活動にふさわしいもの、雨天時の対策（雨合羽、かさ）
受付期間　4月1日㈬午前9時から8日㈬午後5時まで、生涯学習課にて受け付けます。お申し込みの際に受講料の納付をお願いします。一度納められた受講料については払い戻しいたしませんので予めご了承ください。
※キャンセルの場合は必ずご連絡ください。
※受講資格の譲渡はご遠慮願います。
問合せ先　生涯学習課（中央公民館2階　✆95-3155　月・火・祝日休み）

健康文化センター

ほほえみプラザ通信

トレーニングセンター利用について

花粉対策には適度な運動がおすすめ！

マスクやメガネでしっかり花粉対策をしているのにつらい…。少しでも楽になるために、自分でできる習慣で改善していきましょう！

睡眠不足　花粉症の症状が出はじめると、睡眠が足りず免疫やホルモンのバランスが崩れやすくなります。

ストレス　ストレスが溜まると、免疫のバランスが崩れ、ちょっとの花粉にも過剰に反応してしまう場合があります。

アルコール　お酒は血管を拡張させてしまい、鼻づまりや目の充血などの症状を起こりやすくしてしまいます。飲みすぎないよう注意しましょう。

適度な運動　体力の低下も花粉症悪化の原因に繋がります。飛散の少ない午前中にウォーキングをしたり、ジムなどの屋内で運動をして体力をつけ、少しでも花粉症を楽にしていきましょう。

2万人体力測定実施中

毎月第2水曜日は「体力測定の日」
今月は3月11日（水）に実施します（予約制）

時間
①午前10時から　②午前11時から
③午後1時から　④午後2時から
⑤午後6時から　⑥午後7時から

場所
トレーニングセンター体力測定室 他

初めて利用・申込みされる方は初回登録が必要です。利用カードを作成しますので、顔写真（3㎝×2.5㎝）をお持ちください。（未成年の方は保護者の印鑑が必要です。）

ほほえみプラザ5階　トレーニングセンター
午前9時から午後9時
申込みおよび問合せ先　✆94-0057

http://www.oguchi-training.com/index.html

桜と五条川の「大口町フォトコンテスト」作品大募集！

優勝作品には大口町のお米「あいちのかおり」30kg！

募集作品　五条川と桜の写真（大口町内で五条川と桜が両方写っているもの）2020年に撮影したものとします。

応募資格　大口町にお住まいか、お勤めの方。年齢制限はありません。

応募方法　L版にプリントした写真に、必要事項をご記入の上、下記申し込み先までお持ちいただくか、ご郵送ください。（送料応募者負担）

※メール、FAXでの受付はしません。

※入賞した際にデータが必要となりますので、必ず保存しておいてください。

※写真はA3に拡大します。1MB以上で撮影したものをご応募ください。

応募項目　写真のタイトル・お名前（フリガナ）・ご住所（町外の方はお勤め先）・電話番号（携帯可）・年齢・具体的な撮影場所・撮影年月日・写真のエピソード・匿名で展示希望の方はペンネームを記入してください。

応募締切　4月17日㈮必着

審査方法　応募作品から「おおぐち宣伝部会議」にて10作品を選考。10作品から、4月29日（水・祝）「れんげまつり」にて一般投票します。

審査発表　入賞者への通知および広報おおぐち7月号にて発表します。

賞品　大口町産「あいちのかおり」
1位30kg　2位20kg　3位10kg

注意事項　人物を撮影した作品の場合は、必ず被写体の承諾を得てください。被写体の肖像権に関して問題が出た場合、当事務局は一切責任を負いません。応募作品の著作権は、主催者に帰属するものとし、展示、広報などで無償使用、公開されること（氏名含む）をご了承の上、ご応募ください。応募用紙に記載いただく個人情報は、当事務局において管理し、コンテスト以外での目的で使用しません。

申込みおよび問合せ先　NPO法人まちねっと大口　✆22－6642

主催　おおぐち宣伝部・大口町

「おおぐちトーク!!」新年会を開催しました！

昨年8月31日に実施した、大口町の『いいとこ』について考える会「おおぐちトーク!!」に参加してくれた中学生と一緒に、新年会を開催しました。

中学生のみなさんとおおぐち宣伝部のメンバーで作った白玉ぜんざいを食べながら、今年の抱負を発表し、「おおぐちトーク!!」で出た、大口町の魅力を発信する方法についてアイデアを出し合いました。

大口町の魅力の動画の配信や、インスタグラムなどで発信をしていこうと、今年の目標を掲げました。

スポーツ少年団
活動を見に来てください！ 団員募集

問合せ先　大口町スポーツ少年団事務局　✆95-3155（中央公民館２階　生涯学習課）

大口タイガース（野球）

野球に興味のある子！一緒に楽しく活動しましょう。
場所　大口北小学校
練習日　土・日曜日　午前8時から午後4時
（季節により変動）
対象　小学1年生から6年生の男女
月会費　1,000円/小学2年生まで　2,000円/小学3年生から

大口ＦＣ（サッカー）

体力向上と柔軟性・基礎技術の向上そして何より楽しくをモットーに活動しています。
体験随時受付けています！
場所　上小口グラウンド（他大口町施設）
練習日　土・日曜日（午前中）
対象　小学1年生から6年生の男女
月会費　2,000円

大口オールキングス（野球）

コーチと団員のみんなが和気あいあいと野球を楽しむアットホームなチームです。
場所　大口南小学校他
練習日　土曜午後、日曜午前（月6回から7回）
対象　小学1年生から6年生
月会費　1,000円

大口チェリーズ（バレーボール・バドミントン）

ボールをつなぎ、心をつなぐ仲間との出会いがあります。
一緒にコートに立ちましょう！
場所　大口北小学校体育館他
対象　小学1年生から6年生
月会費　2,000円

練習日		
	木曜日	午後7時から9時
	土曜日	午後1時から5時
	日曜日	午前9時から正午

シリーズ82

大口町コミュニティバス について ご紹介します！

４月１日（水）からダイヤの変更があります！

ダイヤの変更ルートは、基幹ルート・北部ルート・中部ルート

停留所の名称変更等

全ルート「アピタ前」停留所の名称変更
中部ルート「若宮八幡社前」停留所の新設
南部ルート「外坪巾集荷場」停留所の名称変更

詳しい変更内容は、各家庭に配布する時刻表をご確認ください。大口町ホームページでもご確認いただけます。

問合せ先
町民安全課　✆95-1966
NPO法人まちねっと大口　（バスサポート隊事務局）　✆22-6642

全路線 1乗車 100円 小学生以下無料
一日乗車券 200円 車内にて販売

回数券・１日乗車券 11 枚綴り販売場所
バス車内・喫茶ほほえみ・憩いの四季・御桜乃里・一期一会荘・さくら総合病院・大口町役場会計室

問合せ先 NPO法人まちねっと大口　月曜日から土曜日（祝日除く）　午前9時から午後5時　（正午から午後1時を除く）　✆22-6642

就学援助

経済的な理由で小・中学校に通う児童、生徒の学用品費や給食費などの負担が困難な保護者に、その経費の一部を援助します。該当すると思われる方は、小・中学校または学校教育課へご相談ください。

対象者　令和元年度または令和２年度に次の要件に該当する方

▽生活保護法に基づく保護の停止および廃止
▽町民税の非課税または減免
▽国民年金保険料の減免
▽児童扶養手当法に基づく児童扶養手当の支給
▽国民健康保険税の減免または納期の延長
▽生活福祉資金貸付制度による貸付け
▽その他、経済的理由による場合等（世帯状況、所得状況により認定できない場合があります）

問合せ先　学校教育課　☎95-4446

ひとり親家庭お祝金贈呈事業

町内にお住まいの、ひとり親家庭のお子さんの卒業と新たな門出を祝して、お祝金を贈呈します。

対象者　大口町児童扶養手当を受給され、今春保育園、幼稚園、小学校、中学校等を卒園・卒業予定のお子さんがいる世帯

内容　対象となるお子さん一名につき次のお祝金を贈呈します
▽保育園、幼稚園、小学校　３０００円
▽中学校　５０００円

手続き　社会福祉協議会窓口において申請を受け付けします（代理可）

期間　３月２日㈪から19日㈭

※土、日、祝日は除く

時間　午前８時30分から午後５時15分（都合がつかない場合は相談可）

必要なもの　印かん・母子家庭等医療費受給者証または子ども医療費受給者証。ただし、代理申請の場合は代理の方が本人確認できるもの（保険証等）

問合せ先　社会福祉協議会　☎94-0060

おめでとうございます！
町内小中学校
卒業式&入学式

小学校　卒業式　3/19（木）
南小学校・北小学校・西小学校
午前9時30分開式

中学校　卒業式　3/3（火）
大口中学校
午前9時20分開式

小学校　入学式　4/6（月）
南小学校
受付　午前8時50分から9時
北小学校
受付　午前8時40分から9時
西小学校
受付　午前8時50分から9時10分

中学校　入学式　4/7（火）
大口中学校
受付　午前8時20分から35分

入学式当日は、送付した「就学通知書」を受付へ提出してください。通知書が届いていない方や、欠席をされる方は、学校教育課へご連絡ください。

連絡および問合せ先　中央公民館２階
学校教育課　☎95-4446

大口俳句会

朝日さし庭に鳴きごえ寒雀　保浦佐代子
とんとんと子等の近くへ初鴉　木村千代子
耳赤し雲水の背に初しぐれ　安藤　亮子
除夜の鐘かすかに聞こゆ床の中　渡辺すみ子
淑気さす茶釜鳴る音独り膳　前田とし子
渡し場の波凪ぎてをり小六月　土川喜一郎

芙蓉句会

ぶり大根（だいこ）食べれば旨（うま）し二度作る　水野　邦子
耳底の鐘の余韻（よいん）や去年今年（こぞことし）　桑原　聡子
行きずりに揚げ凧持たせくれにけり　平本のり子
戻ったと子連れ単身春の星　田中百百代
去年今年宵の明星間近にし　土川　照恵

大口川柳クラブ

遠すぎて手前に落ちるお賽銭　吉田　雄亮
正月を食べて笑顔の置土産　高橋あや子
お喋りに夢中の母の背が笑う　安藤　久子
リハビリのお陰元気に五社巡り　日比野文子
くっちゃ寝の猫も見事な二段腹　天野　信和

保育園だより

大口中保育園では、城址の共の方と一緒に夏野菜やさつまいもの苗植えをおこなったり、地域の方に田植えの体験をさせてもらったり、講師をお招きして和菓子作りをおこなったりと、さまざまな活動に協力していただき、交流をおこなっています。

1月には一年間の感謝の気持ちを伝えるために、年長児が感謝の集いをおこなっています。当日は歌の発表をしたり、一緒に会食をしたり、子どもたちが作った感謝状を渡して、楽しい時間を過ごしています。

また、年長児は近くの商店にお金を持って、買い物に出かけています。今後も地域の方々にさまざまな活動に協力していただきながら、交流を深めていきたいと思っています。

児童センターだより

南児童センター ☎95-3528

▽めだか広場「みんなでシールを貼り、なぐり描きを楽しもう」
3月13日㈮
午前10時30分から11時30分

▽なかよし「大きくなったね！お祝い会」 3月17日㈫
午前10時30分から11時30分

北児童センター ☎95-7141

▽なかよし「お店屋さんごっこ」
ケーキ屋さんやおもちゃ屋さんなどお店で買い物を楽しみましょう。3月10日㈫
午前10時30分から11時30分

▽センターライブ
3月14日㈯ 午後1時から
高校生バンドがライブをおこないます。応援よろしくお願いします。

西児童センター ☎96-0481

▽なかよし「お買い物ごっこ」
3月10日㈫
午前10時30分から11時30分

▽レッツエンジョイ春休み「三角つみつみ」 3月27日㈮
午前10時から11時

※詳しくは、児童センターホームページをご覧ください。

▽子育て支援のご案内
体操、親子触れ合い遊び、コーナー遊び、絵本の読み聞かせ等、親子遊びを主におこなっています。お子さんやお母さんの交流の場にもなっています。

3月 めだか広場（南） コアラ広場（北） ちびっこ広場（西）	2日（月）・6日（金）・13日（金）16日（月） **時間** 午前10時30分から11時30分 **対象** 3歳までの親子
3月 なかよし （南）（北）（西）	3日（火）・10日（火）・17日（火） **時間** 午前10時30分から11時30分 **対象** 令和元年度中に満3歳になる親子

※乳幼児の体重計がありますので、ご利用ください。

図書館だより

図書館 HP https://www.town.oguchi.lg.jp/2193.htm
携帯電話　https://ilisod001.apsel.jp/oguchi_library/wopc/pc/mSrv

開館時間
午前9時から午後5時

雑誌のリユース（無償配布）
日時　14日(土)　午前9時から
場所　図書館　階段付近

みんな集まれおはなし会
日時　1日(日)
午前10時30分から
場所　図書館　ひよこルーム
問合せ先　☎95-3999

第162回芥川・直木賞決定！

第162回の芥川賞候補作5作品、直木賞候補作5作品の中から、それぞれ9名の選考委員が選考し芥川・直木賞が決定しました。

芥川受賞作　古川真人（ふるかわまこと）「背高泡立草（せいたかあわだちそう）」

芥川賞候補作品
木村友祐「幼な子の聖戦」
高尾長良「音に聞く」
千葉雅也「デッドライン」
乗代雄介「最高の任務」
直木受賞作　川越宗一（かわごえそういち）「熱源（ねつげん）」

直木賞候補作品
小川哲「嘘と正典」
呉勝浩「スワン」
誉田哲也「背中の蜘蛛」
湊かなえ「落日」

図書館では、候補作も含めて芥川・直木賞のコーナーを設けています。ぜひ読み比べてみませんか？

春のおはなし会

風がだんだんと暖かくなってきたよね。これからもっと暖かくなって待ちに待った春がきます。
春が待ちきれない君たちに一足早い春を感じてもらえるおはなし会をするよ。ぜひみんなできてね。

日時　3月14日(土)
午前10時30分から
場所　中央公民館2階　C会議室

教えて！図書館員さん

Q　図書館で探している本がどこにあるか分らなかったり、調べたいことがどの本に載っているか分からないときはどうすれば良いの？

A　図書館のカウンターの横にタッチ式のコンピューター「OPAC（オパック）」で、自分でどこに本があるか調べることができます。
コンピューターで探すのが大変と思われる方は、職員にお尋ねください。職員がお求めの本を探します。調べものについても職員がお話をよくお聞きしてどの本に載っているかお探しいたします。
図書館で何かお困りでしたらお気軽に職員に声をかけてください。

今月の新入りです！

資料館だより

大好評開催中
冬の企画展　ひなまつり

1月18日(土)より開催中の冬の企画展「ひなまつり」ですが、2月中旬よりますます多くの来館者で賑わっています。

木目込み人形の屏風段飾りをはじめ、昭和30年代頃まで流行した御殿飾りのお雛さま、明治・大正期の親王雛など、さまざまなお雛さまを見ることができます。

写真撮影コーナーも大変好評です！ぜひご利用ください。

※土・日曜日は大変混雑しています。平日は比較的スムーズに撮影することができます。

期間　3月8日(日)まで

写真撮影コーナー

受付時間　午前9時30分から11時
午後2時から4時

※保護者同伴の上、カメラをご持参ください。

※資料館窓口にお越しください。お待ちいただく場合は、番号をお伝えします。

※受付状況により、1時間以上お待ちいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

きんすけくん

おおぐちうららん

歴史民俗資料館ご利用案内

休館日　月・火曜日
※水曜日は通年で開館します。
※祝日は開館

開館時間　午前9時から午後5時

入館料　無料

問合せ先　☎94-0055

冬の企画展 ひなまつりで記念撮影

税務だより

固定資産税の口座振替

相続や贈与等によって所有者が令和元年12月末までに変更になった場合、令和2年度は現金での納付となります。新所有者で、口座振替での納付を希望される方は口座振替の申し込みが必要となります。

なお、新所有者がすでに固定資産税を口座振替で納付している場合は、引き続き口座振替での納付となります。

また、共有名義で所有している資産の持分変更のみをおこなった場合も、新しく口座振替の申し込みが必要になりますのでご注意ください。

問合せ先　税務課　☎95-1113

廃車手続きはお済みですか

バイク、軽貨物、小型フォークリフト、耕運機、トラクター、軽自動車などの所有者は、町へ「軽自動車税」を納めなければなりません。

1年分の軽自動車税の課税内容は、4月1日現在の所有状況により判断します。「売り払った」「盗難にあった」「廃棄物処理業者に出した」などの理由で、軽自動車等を現に所有していない方は、廃車の手続きを必ずおこなってください。手続きをおこなわないと、引き続き所有しているものとして課税されます。

年度末は、軽自動車の名義変更、廃車の届出が集中し、窓口が大変混雑します。このため名義変更および廃車の届出は3月中旬までに済ませていただきますようご協力をお願いします。

廃車の手続きについては、「尾張小牧ナンバー」は小牧市にある軽自動車検査協会、「大口町ナンバー」は役場税務課でおこなってください。

問合せ先　税務課　☎95-1113

第18回　やろ舞い大祭事業報告

昨年9月14日㈯に、第18回やろ舞い大祭が盛大に開祭されました。

これも、地域の皆さんや参加チームの皆さん、ボランティアの皆さん、ご協賛いただきました皆さんのご協力によるものと感謝しております。

今回のやろ舞い大祭事業の総事業費は3550万3024円、その内、参加費および出展料57万5000円、協賛金77万5000円でした。協賛をいただきました皆さんには、あらためまして厚くお礼申し上げます。

現在、第19回やろ舞い大祭に向けて始動しています。第19回やろ舞い大祭が楽しく開祭できるよう、皆さんのご協力をよろしくお願いします。

問合せ先　地域協働課　☎95-1691

五条川・合瀬川・矢戸川 クリーンアップ活動

参加者募集

町内の河川が憩いの場となるよう、五条川・合瀬川・矢戸川の河川一斉清掃を実施します。皆さんで河川をきれいにして、気持ちの良い水辺にしましょう。

日時　3月1日㈰　午前9時から10時　※小雨決行・雨天中止

集合時間　午前8時50分

集合場所

▽**五条川**　河北グラウンド、大口中保育園、役場、堀尾跡公園

▽**合瀬川**　合瀬大橋（トナミ運輸東側）

▽**矢戸川**　矢戸小橋

※お近くの場所にお集まりください。お申し込みは不要です。

※集合場所で、ごみ袋をお渡しします。軍手は各自でご用意ください。

問合せ先　環境経済課　☎95-1613

環境だより

可燃ごみの出し方

▽可燃ごみ袋は、なるべく交差点を避け、収集経路の進行方向にご近所で固めて出すようにしてください。（交通量の多い交差点は、収集車が他の車両の通行の妨げをしてしまうため）

▽現在1世帯で可燃ごみを出されている場合、収集時間の効率化のため、ご近所で固めて出すようご協力をお願いします。

▽ごみ袋は、必ず大口町指定のごみ袋を使用してください。また、空き缶やビン、金属類、乾電池などの危険物は、絶対に入れないでください。これらが含まれている可燃ごみ袋は、収集できません。収集できない可燃ごみ袋は、ご近所の迷惑になりますので、絶対に分別をして出してください。

可燃ごみの減量

▽容器包装プラスチック、缶、ビン、ペットボトルや新聞、雑誌、ざつがみなどは資源ごみとして決められた種類ごとに分別をすれば再利用をすることが可能になり、可燃ごみの減量にも繋がります。

▽シャンプーや洗剤などは、詰め替え商品を利用し、無駄な容器を減らしましょう。

▽料理は、食べ残しが出ないようにしましょう。台所から出る生ごみは水分を多く含むため、夏場は悪臭の発生原因になります。しっかりと水を切ってから捨ててください。

▽買い物に出かけるときは、マイバックを持ち、レジ袋はもらわないようにしましょう。

可燃ごみボックス無償貸出し

可燃ごみボックスを設置することにより、可燃ごみの散乱を防ぎ、環境衛生の保全や、可燃ごみ置場の集約など、回収効率を上げることを目的として、可燃ごみボックスの無償貸出しをおこなっています。

対象者は、可燃ごみボックス設置基準を守り、維持管理することができる利用者とします。

利用世帯数　可燃ごみボックス1台で、7世帯以上での利用があること

設置場所等

▽可燃ごみ収集経路であること（経路を変更することにより集約できる場合は、この限りではない）。

▽公道に面し、歩行者等の通行の妨げにならない場所であること。

▽交差点、交差点の隅切り、横断歩道、消火栓または消防用防火水槽マンホール上でないこと。

▽道路交通法に抵触することなく、ごみ収集車が停車して安全に収集作業をおこなうことができる場所であること。

▽設置場所に隣接または相対する民家等がある場合は、当該民家等の住民または、管理者の了承を得た場所であること。

▽設置場所が個人所有の土地である場合は、所有者の了承を得た場所であること。

▽設置場所前に側溝がある場合は、側溝蓋等を設置すること。

▽可燃ごみボックスとごみ収集車の停車位置の間に収集作業の障害となる物がないこと。

▽設置場所が共同住宅およびアパート、コーポ等の専用ごみ置き場でないこと。

防犯対策　設置した可燃ごみボックスは安易に持ち運びができないよう対策を施すこと。

その他　その他特別な場合に必要となる基準に適合すること。

スタンプカード制度終了

この制度は、資源の有効利用と可燃ごみ減量意識の高揚、資源リサイクルセンターの利用促進を図るため導入し、これまで実施してまいりました。

資源リサイクルセンターの利用者は、平成19年4月当時は602人でしたが、平成31年4月時点では、8131人になり、開始当初の利用者から13倍以上に増加しました。

結果として、家庭系可燃ごみの減少にもつながり、皆さんのご理解とご協力のもと、導入当初の目的は一定の成果を遂げることができました。そこで、3月31日をもってスタンプカード制度を廃止し、4月以降のスタンプ（シール）の付与とスタンプカードの新たな発行はおこないませんのでご案内いたします。皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願いします。

※景品の交換は令和3年3月31日まで継続します。

問合せ先
環境経済課　95-1613

保健センターだより

お済みですか？お子さんの予防接種

予防接種法に基づく予防接種は接種できる期間（公費で接種ができる期間）が定められています。母子健康手帳で接種履歴を確認し、お済みでない予防接種は期間内に接種を受けてください。なお、接種時には住所地である大口町発行の予防接種予診票が必要です。

予防接種の種類	回数	対象者（対象期間）
ＢＣＧ（保健センターにて接種）	１回	生後１歳未満
Ｂ型肝炎	３回	生後１歳未満
四種混合	４回	生後３か月から７歳半未満
ヒブ 小児用肺炎球菌	接種開始時期により異なる （生後７か月までの開始で４回）	生後２か月から５歳未満
麻しん風しん（ＭＲ） ※１	１期１回	１期…１歳から２歳未満
	２期１回	２期…H25．４．２からH26．４．１生（年長児相当）
水痘	２回	１歳から３歳未満
日本脳炎 １期 ※２	３回	７歳半未満
日本脳炎 ２期 ※２	１回	９歳以上13歳未満(小学４年生に通知済)
二種混合 ※１	１回	11歳以上13歳未満(小学６年生に通知済)
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)※３	３回	小学６年生から高校１年生相当の女子

※１ **ＭＲ２期・二種混合は、令和２年３月31日までに接種してください。**

※２ 日本脳炎：①平成11年４月２日から平成19年４月１日生まれで１期、２期の接種が終了していない方は20歳未満まで接種できます。②平成19年４月２日から平成21年10月１日生まれで第１期を７歳半までに接種できなかった場合、９歳以上13歳未満に限り接種できます。

※３ 現在ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん)予防ワクチンの接種を積極的にはお勧めしていません。接種を希望される方は保健センターにお問い合わせください。

高齢者　肺炎球菌ワクチン予防接種

今年度の定期予防接種対象者　※ただし、過去に「23価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがある方は除きます。

65歳となる方	昭和29年４月２日生～昭和30年４月１日生	85歳となる方	昭和　９年４月２日生～昭和10年４月１日生
70歳となる方	昭和24年４月２日生～昭和25年４月１日生	90歳となる方	昭和　４年４月２日生～昭和　５年４月１日生
75歳となる方	昭和19年４月２日生～昭和20年４月１日生	95歳となる方	大正13年４月２日生～大正14年４月１日生
80歳となる方	昭和14年４月２日生～昭和15年４月１日生	100歳以上となる方	～大正　９年４月１日生

接種期限　**令和２年３月31日**

なお、上記定期予防接種対象者以外の７５歳以上の方で、過去に「２３価肺炎球菌ワクチン」を接種したことがない方は、任意予防接種助成制度があります。詳しくは健康生きがい課へお問い合わせください。

がん検診のお知らせ

「安心した生活を送るために検診を受けましょう！」

生涯に２人に１人はがんにかかるといわれる現代。がんは、早期に発見すれば、治る病気です。定期的にがん検診を受診しましょう。

【対象となる方】

●町内にお住まいで、勤務先などで検診を受ける機会のない方が対象となります。

※詳しくは広報おおぐち４月号でご案内します。

問合せ先　健康生きがい課　☎94-0051

今月の健康俳句　初夢や　吾が青春の　像ほのか　土川　喜一郎

今月の健康川柳　恋してる　猫が安眠　妨げる　日比野　文子

※このコーナーは、大口俳句会・大口川柳クラブの皆さんのご協力により、「こころ」の健康づくりの一翼を担っていただいています。

外出支援サービス助成券交付

3月27日㈮から、令和2年度外出支援サービス助成券（タクシー券）を交付します。助成券の交付を希望される方は、印かんをお持ちの上、健康生きがい課または福祉こども課へ申請してください。

対象者

①令和元年度（平成30年中）の町民税が**非課税**で次のいずれかに該当する方【健康生きがい課へ申請】

▽満80歳以上の方

▽介護保険の要介護1から5の認定を受けた方

▽満75歳以上の単身高齢者または満75歳以上の者のみで構成される高齢者世帯に属する方

②令和元年度（平成30年中）の合計所得金額が200万円未満の方で次のいずれかに該当する方【福祉こども課へ申請】

▽身体障害者手帳1・2級の交付を受け、視覚・聴覚・下肢・体幹・腎臓・呼吸器・脳原性機能障がいの中の移動機能障がいを有する方

▽療育手帳の交付を受けているA判定の方

▽精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている方

▽特定医療費受給者証保持者の方

助成額　タクシー等の基本料金等相当額

助成券の交付枚数　48枚綴り1冊

※一回限りの交付になりますので、大切に保管してご使用ください。

助成券の使用　乗車1回に1枚

有効期間　4月1日から令和3年3月31日

いきいきカード交付

3月27日㈮から、令和2年度いきいきカードを交付します。交付を希望される方は、身分証明のできるものをお持ちのうえ、健康生きがい課または福祉こども課へ申請してください。

対象者

①65歳以上の高齢者

②身体障害者手帳または療育手帳の交付を受けた方

本人負担額

①大口町トレーニングセンター、温水プールそれぞれ月10回まで100円。補助回数を超えるとトレーニングセンターは200円、温水プールは100円。

②大口町トレーニングセンター、温水プールともに月10回まで無料

有効期間　4月1日から令和3年3月31日

高齢者と障がい者の総合相談窓口

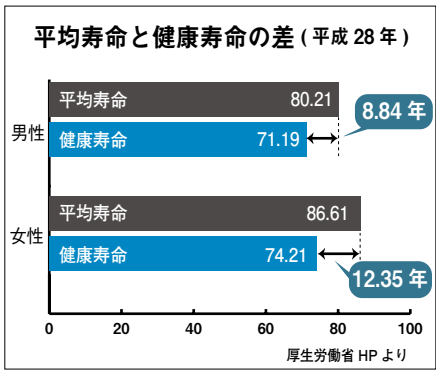
大口町地域包括支援センター便り

介護予防という言葉を知っていますか？

介護予防は、「要介護状態になることをできるだけ遅らせること」または「要介護状態になるのを未然に防ぐこと」、そして「すでに介護が必要な場合は、状態が悪化しないよう努め、改善を図ること」を目的としています。

大口町も地域の住民の方が介護予防をおこないやすいような環境作りをしています。すでに実践している方も多くいらっしゃると思います。

どうして介護予防が必要？



右の図は平均寿命と健康寿命のグラフです。健康寿命とは「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義されているため、平均寿命と健康寿命との差は、日常生活に制限のある「健康ではない期間」を意味します。図を見てみると平均して男性は約9年、女性は約12年あります。

少しでも健康寿命を長くすることで最後まで自分らしく生きることができます。そのためにも介護予防が必要となってきます。

いつから介護予防？

介護予防に年齢は関係なく、今からでも取り組んでいくことが大切です。

具体的には食生活に気を付けたりすることや運動習慣を作ること。健康診断や歯科検診を受けること。また、同じ地域で暮らす友人を持つことなど、介護予防の取り組みはたくさんあります。

次回から1年間大口町の介護予防について紹介していきたいと思います。

問合せ先　大口町地域包括支援センター　☎94-2227

INFORMATION おしらせ

講習会・教室

さくら大学（高齢者教室）

日時　3月6日㈮
午前10時30分から11時30分
場所　憩いの四季　娯楽室
※町送迎バスをご利用ください。
対象　おおむね60歳以上の方
内容　在宅医療ってなぁに？
講師　オリーブ調剤薬局　薬剤師
日比野智子さん
総合犬山中央病院　相談員
柳澤知里さん
問合せ先　憩いの四季
☎95-1739

尾北家族教室

精神疾患のある方のご家族のための教室
～家族にできることを考えるセミナー～　リカバリー（回復）を進める対応を学ぶ
日時　3月10日㈫
午前10時から正午
場所　ほほえみプラザ1階　多目的室
講師　本間貴宣さん（臨床心理士）
対象　犬山市、江南市、岩倉市、大口町、扶桑町にお住まいの精神疾患のある方のご家族の方
※事前の申し込み不要（入場無料）
主催　江南藤花会、岩倉しらゆり会、犬山しらゆり会、扶桑しらゆり会、大口しらゆり会
共催　江南保健所
問合せ先　大口しらゆり会（伊藤）
☎090-9262-1496

募集

ワークセンター会員入会説明会

日時　3月17日㈫
午前9時30分から11時
※毎月第3火曜日、同時間に開催
場所　ワークセンター会議室
対象　45歳以上の健康で働く意欲のある方
問合せ先　公益社団法人大口町コミュニティー・ワークセンター
☎95-8101

自衛官募集

採用種目　予備自衛官補（普段は一般社会人や学生である方が所定の訓練を経た後、予備自衛官として採用される制度　訓練手当は日額7900円）
応募資格　7月1日現在で
①一般公募　日本国籍を有する18歳以上34歳未満の方
②技能公募　18歳以上で保有する国家免許資格等に応じ55歳未満の方
試験期日　4月18日㈯から21日㈫の間の指定された1日
受付期間　4月10日㈮まで（締切日必着）
申込みおよび問合せ先
自衛隊愛知地方協力本部
小牧分駐所
☎0568-73-2190

大口町農業委員会委員・大口町農地利用最適化推進委員の推薦・募集

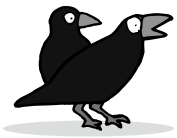
農業委員会の活動をおこなう次期農業委員・農地利用最適化推進委員の候補者を推薦または募集します。

①農業委員
人数　11人
対象　農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切におこなうことができる方
任期　7月20日から令和5年7月19日まで

②農地利用最適化推進委員
人数　5人
対象　農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する方
任期　委嘱の日から令和5年7月19日まで
受付期間　3月2日㈪から31日㈫（平日　午前9時から午後5時まで）
郵送の場合、3月31日㈫必着
※職務内容、推薦または応募の資格要件および方法の詳細については、窓口備置または大口町ホームページ掲載の要領をご覧ください。
問合せ先　環境経済課　農業委員会事務局
☎95-1612

地域のみなさまへ　中部電力（株）小牧営業所

カラスがハンガー等で作った巣が原因で停電することがあります!!



今年度もカラスの営業シーズンが到来しました。営業巣を発見されましたら、下記の連絡窓口まで情報提供をお願いします。

電柱にカラスの巣を発見したら中部電力へ　0120-929-580

INFORMATION おしらせ

その他

令和2年度健康相談窓口

従業者数50人未満の事業者やその事業場で働く人を対象として、産業医等による健康相談をおこないます。

日時　4月3日㈮
午後2時から4時
（受付　午後3時30分まで）
場所　尾北医師会館内相談室
担当医　山田ファミリークリニック　山田高資さん
主たる診療科名　内科・小児科・循環器内科・糖尿病内科
問合せおよび予約先　尾北医師会
☎95-7020
（当日の申し込み可）

親子ふれあい広場

ボディメイクアップ体操

リズムに乗って体を十分に動かして、リフレッシュをして春を迎えましょう。

日時　3月5日㈭
午前10時から11時30分
場所　ほほえみプラザ2階　プレイルーム
服装　動きやすい服装（ジーンズ・スカートはさけてください）
持ち物　水分補給用飲み物

スプリングコンサート

楽しい音楽を聞き、心もリフレッシュしましょう。

日時　3月19日㈭
午前10時から11時30分
場所　北児童センター
※お孫さんとおじいちゃん、おばあちゃんの参加も歓迎です。
問合せ先　子どもと文化の森
☎94-1223　午後1時から5時（月曜から金曜日）

チャイルドシート等貸出し事業は終了となります

平成11年度から乗車中の子どもの安全を守るシート着用の普及啓発を図るため、チャイルドシート等の貸出しをおこなってきましたが、貸出し件数の減少と貸出しチャイルドシートの安全性を考慮し、チャイルドシート等貸出し事業は令和2年3月31日をもって終了させていただきます。

なお、チャイルドシート等の貸出しを利用される場合は、3月31日までに返却くださいますようお願いします。

問合せ先　町民安全課
☎95-1966

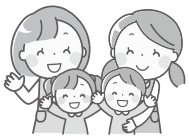
「すくすくサポート」援助会員さんを募集しています！

「すくすくサポート」とは、「子育てのお手伝いをしたい」「子育ての手助けをしてほしい」と思っている方が、北児童センターに登録して会員となり、お互いに助け合いながら仕事と育児を両立できる環境づくりを支援する制度です。

「子育てのお手伝いをしたい」という援助会員さんを募集しています。

少しでも興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。お電話お待ちしています。

問合せ先
北児童センター
☎95-7141



扶桑町・大口町
就職フェア参加企業募集

令和3年3月大学等卒業予定者および既卒の求職者を対象とした企業説明会や就職支援セミナー等を扶桑町と合同で開催します。そこで、企業説明会にブース出展を希望する企業の皆さんを募集します。

日時　6月3日㈬　正午から午後4時まで
場所　扶桑町中央公民館
内容　就職支援セミナー等
扶桑町・大口町合同企業説明会
申込期限　3月10日㈬まで
募集企業数　両町各20社
※応募状況により両町間で調整させていただく場合があります。
主催　扶桑町・大口町
問合せ先　環境経済課　☎95-1612

無料相談

多重債務者相談	11（水）（予約制 前日の午後5時まで） 午後6:00 ～ 9:00	役場1階相談室　**内容**　サラ金問題等 **問合せ先**　町民安全課　✆95-1966
法律相談	19（木）（予約制） 午後1:00 ～ 4:00	役場1階相談室　**内容**　相続、金銭問題等 **問合せ先**　町民安全課　✆95-1966
消費生活相談	17（火）（先着順） 午前9:00 ～正午	役場1階相談室　**内容**　消費生活全般 **問合せ先**　町民安全課　✆95-1966
登記相談	25（水）（先着順） 午後1:00 ～ 3:00	役場1階相談室　**内容**　土地の相続等 **問合せ先**　町民安全課　✆95-1966
家庭児童相談	25（水）（予約制） 午前10:00 ～午後3:30	北児童センター　**対象**　児童（18歳未満）の保護者 **問合せ先**　福祉こども課　✆94-1222
権利擁護相談	17（火）（予約制）　午後1:30 ～ 4:20　ほほえみプラザ2階相談室 **予約先**　尾張北部権利擁護支援センター　✆0568-74-5888 **問合せ先**　健康生きがい課✆94-0051	
心配ごと相談	4（水）　午前10:00～午後3:30(予約優先)　女性相談員，母子・父子自立支援員 18（水）　午前10:00～午後3:30(予約優先)　女性相談員 25（水）　午後1:30 ～ 4:30（予約制）　高齢・障がい者の弁護士相談 **場所**　ほほえみプラザ2階　社会福祉協議会　✆94-0060	
ふれあいルームおおぐち	児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。 **日時**　月曜日から金曜日　午前9:00 ～午後3:00（祝日除く） **場所**　ほほえみプラザ2階 （入室希望は、学校教育課　✆95-4446へご連絡ください） **問合せ先**　ふれあいルームおおぐち　✆95-7773	
就学相談	来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。 **対象者**　①身体に障がいのあるお子さん　②知的発達に遅れがみられるお子さん　③情緒面に不安のあるお子さん ④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん ⑤病弱・身体虚弱のお子さん **相談方法**　● 電話または学校教育課窓口　● 必要に応じて小学校の見学 **相談日時**　毎週月曜日から金曜日　午前8:30 ～午後5:15 ※祝日および正午から午後1時を除く。 **問合せ先**　学校教育課　✆95-4446	

令和2年 3月

1	日	みんな集まれおはなし会(12) クリーンアップ活動(14)
2	月	図休
3	火	大口中学校卒業式(10)
4	水	
5	木	親子ふれあい広場(19)
6	金	さくら大学（18）
7	土	
8	日	
9	月	図休
10	火	尾北家族教室(18)
11	水	2万人体力測定（7）
12	木	図休
13	金	
14	土	雑誌のリユース(12) 春のおはなし会(12)
15	日	
16	月	図休
17	火	ワークセンター会員入会説明会（18）
18	水	
19	木	南・北・西小学校卒業式(10) 親子ふれあい広場(19)
20	金	
21	土	普通救命講習会（5）
22	日	
23	月	図休
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	図休
31	火	

※（　）内はページ数です。
※図休は図書館の休館日です。

保健センター行事カレンダー

ほほえみプラザ（健康文化センター）保健センター	BCG 予防接種	13（金）	午後 1:00 ～ 1:15	令和元年 10 月生まれ（予診票、母子健康手帳を持参）※対象以外は要予約
	体力測定	13（金）	午後 1:30 ～ 2:20	町内にお住まいの方
	４か月児健診	25（水）	午後 1:00 ～ 1:15	令和元年 11 月生まれ　※助産師による母乳相談もあります。（４か月児健診対象者以外は要予約）
	10 か月児健診	10（火）	午後 1:00 ～ 1:15	令和元年５月生まれ
	１歳６か月児健診	17（火）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 30 年８月生まれ
	３歳児健診	4（水）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 29 年２月生まれ
	２歳児歯科健診	18（水）	午後 1:00 ～ 1:15	平成 29 年９月生まれ、平成 30 年３月生まれ（母子手帳、予診票、歯ブラシ、コップ、タオルを持参）
	母子健康手帳交付説明会	5（木） 19（木）	午前 9:45 ～ 10:00	母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導（妊娠届出書、個人番号カード又は通知カードを持参）
	子育て相談室	16（月）	午前 9:00 ～ 11:00	身長・体重測定、育児・発育・発達相談※要予約（乳児のお子さんと保護者の方対象に交流の場を開放しています）
	らくらく離乳食教室	18（水）	午前 9:45 ～ 10:00	離乳食前・中期のお話とデモンストレーション ※要予約
	母親教室	11（水）	午前 9:15 ～ 9:30	妊産婦（内容：妊娠・出産・育児等の話、座談会）
	すくすく子育てサロン	11（水）	午前 9:45 ～ 10:00	令和元年７月から８月生まれ（内容：事故予防と離乳食中期の話、ふれあい遊び、座談会）
	保健師・栄養士による健康相談	13（金） 27（金）	午前 9:30 ～ 11:30	生活習慣病予防、食生活、その他健康についての相談 ※第１・３金曜日は戸籍保険課でも相談可。※要予約
１階ロビー	いきいき 100 歳体操（機能回復訓練室）	10（火） 24（火）	午前 9:30 ～ 10:30	重りを使った筋力運動※予約不要（動きやすい服装で。フェイスタオル・水分補給用のお茶又は水を持参）
	歩く健康の集い	10（火） 24（火）	午前 9:30 ～ 9:45	ストレッチ体操、１時間歩行など
	ポールウォーキング自主活動	毎週水曜日	午前 9:30	ポール体操とポールウォーキング ※予約不要　（雨天中止）
地域での介護予防	ひだまりの会 中小口コミュニティーセンター	13（金） 27（金）	午前 10:00	外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。
	しなやかお達者の会 余野学共施設	3（火） 17（火）	午前 10:00	介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
	しなやかお達者の会 豊田学共施設	10（火） 24（火）		

介護予防研修会

1/22（水）

介護事業所の職員を対象に、介護予防研修会がおこなわれました。

さくら総合病院理学療法士　磯村隆倫さんを講師に迎え、高齢者に多い「転倒」の原因と対策について学び、参加者は熱心に意見交換されました。

転倒予防対策としては、危険箇所に目印をしたり、日頃からスクワットなどの予防運動をすることが効果的との意見も聞かれました。

また、最新の車いすや歩行器も体験でき、不足している能力を補うさまざまな工夫に驚きの声も上がりました。

家族とはなんだろう…映画会

1/18（土）

おおぐち男女共同参画懇話会が中央公民館で映画会「彼らが本気で編むときは、」を上映しました。

映画は、LGBT（性的少数者）への差別や偏見、性別変更、結婚の問題を描いている内容で、血のつながりが家族ではなく、心がつながっている家族が一番大切ということを伝えたくて催したという映画会に「家族愛が心にしみました」と参加者。

中国の小学校との交流会

1/16（木）

中国・山東省にある済南市外海実験小学校の児童45名が大口南小学校を訪問しました。

児童は、図書館や授業の様子を見学し、午後の交流会では、実験小の児童が漢詩の朗読と合唱を披露してくれました。また、「里の秋」を日本語で一緒に歌い、南小の5、6年生代表がリコーダーで合奏。最後に中国語でじゃんけんをするなど、言葉は分からなくても、手を取り合って楽しむ姿があちこちで見られました。

知的障がい児・家族が一緒にできることを見つける場に！

1/16（木）

中央公民館で、障がい福祉セミナー『小学校卒業までにできること～知的障がいの基礎的理解と支援』をテーマに、31名が参加しました。

講師の花井玲奈さんから、お子さんへの関わり方のポイント、大人になった時に困らないように今からできることを中心にお話をしていただきました。多くの質問が寄せられ、保護者の切実な思いに、家庭でできそうな提案をしていただきました。

「子どもを急かさずに、褒めることの大切さがわかりました」と参加者。

まちの話題

あなたの身のまわりの「まちの話題」をお寄せください。
問合せ先　役場　政策推進課　95-1617
「まちの話題」は大口町 NPO 登録団体 ZOOM が取材・編集をおこなっています。

認知症を知り、徘徊者捜索対応

1/16（木）

北地域自治組織主催の「福祉の集い　～認知症を知り、徘徊者捜索対応～」が下小口学共で開かれました。

大口町も人口の高齢化が少しずつ進んでいます。講座では町内の高齢化率や徘徊高齢者の現状を知り、認知症を正しく理解して、徘徊者を地域で温かく見守ることや、万が一行方不明者が出てしまったときの徘徊者捜索対応の手順を聞きました。

大口町では、住み慣れた地域で、いきいきと暮らすことができる社会の実現を目指した取り組みが進められています。

憩いの四季まつり&図書館まつり

2/1・2（土・日）

憩いの四季と図書館が、利用者の皆さんに日頃の感謝をこめて、憩いの四季まつり&図書館まつりを開催し、たくさんの家族連れでにぎわいました。

憩いの四季（1階）では、子どもから大人まで楽しめる花もちづくりや、パソコン教室の名刺&名前シール作り、まちづくり団体が出展。図書館（3階）の絵本展示コーナー「絵本のキャラクターがパンで飛び出した!」では、ぱんや〝なかよしこよし〟が製作したキャラクターそっくりのパンが並べられ、訪れる人の関心を集めました。

五条川お花見

ぼんぼり設置期間　3月25日(水)～4月15日(水)

役場前・堀尾跡公園ライトアップ　4月1日(水)～4月10日(金)　午後6時30分～9時30分

桜MAP

北部・中部ルート

至犬山市

12 河北学供前 大口町コミュニティバス

バロー

小口城址公園

北小学校

WC

北部ルート

17 小口城址公園 大口町コミュニティバス

国道41

カネスエ

全ルート

1 大口町役場 大口町コミュニティバス

オークマ(株)

コミュニティー・ワークセンター
カフェきんもくせい
月曜・水曜・金曜営業
午前8時30分～午後4時
(ランチ午前11時～午後2時)

大口町役場

さくら総合病院

温水プール

大口町立図書館

憩いの四季
憩い処 さくら屋
火曜から日曜営業
午前9時～午後4時
(ランチ午前11時30分～なくなり次第終了)
※火曜日はランチなし

2 健康文化センター 大口町コミュニティバス

中部ルート

43 大屋敷新田集会場前 大口町コミュニティバス

健康文化センター

至名古屋市

桜塚古墳

南部ルート
中部ルート

65 ヨシヅヤ前 大口町コミュニティバス

ヨシヅヤ

南小学校

桜太朗くん　桜子ちゃん

お花見は大口町コミュニティバスが便利です。金助桜まつり会場の駐車場は限りがありますので、ぜひ、ご利用ください。

金助桜まつり会場

堀尾跡公園

堀尾氏邸宅跡

国道155

おおぐち光燈路

堀尾跡公園でおおぐち光燈路を展示します。
桜の開花に合わせた期間
午後6時から9時　雨天中止

大口町ホームページに時刻表を掲載しています。

ライトアップ場所
トイレ設置場所
ぼんぼり設置場所

※トイレとぼんぼりの設置期間、及びライトアップ期間は、桜の開花状況等によって予告なく変更する場合があります。

町内五条川 片道徒歩で
約1時間30分
約189kcal

町内外周24Km

△さんがく便り　くせになること

冬の朝一番、午前7時頃は寒い。今日は何もやることがないし、お呼びもないのでと独り者の気楽さで2度寝した。床の中はぬくぬくと温かい。次の日も「ま、いいか」と怠惰になっていく。3日目は、さすがにこれはまずいと以前のように6時30分に起きだした。（名華女）

時折、電車で移動する機会がある。そんなとき、目の前の人を観察して愉しむ。服装、足元、顔つき、仕草からどんな人だろうかと…。自分の「経験辞典」から引き出すのだが、思考の偏りの発見にも繋がり癖になる。（すみちゃん）

「こたつに入ってみかん！」は、私たちサザエさん世代の冬の家族団らんの風景。現在はこたつのない家庭も多いし、大手企業は暖熱器としての生産は中止だという。私は、みかんを持って1人お風呂に入り温まったカラダでそれを食す。至福のひとときき。（しばP）

ちょっと前、車体の下に足を入れることで　スライドドアが開閉できますよ～、なんていう車のCMがあった。それを観て、一瞬「行儀悪い」なんて思ってしまった。いや、普段の生活はどうだ？冷蔵庫の一番下の引き出し、扇風機のスイッチ、足を器用に使っていないか？ハンズフリーは、既に「くせ」でなく、当たり前のしぐさに変化しているのかな？でも、刷り込まれた日本的お行儀により何となく罪悪感持つ自分がいる…。（チャーミー）

我が家の食糧庫に常備されている某お菓子メーカーのスナック菓子。固めの歯ごたえと口の中に残るイモの感じがくせになると子ども2人とポリポリポリ。昔はお菓子なんてあんまり食べなかったのに、気付けば食後の恒例行事。（俺）

△ハモーン博士のまとめ

「くせ」というと、「欠点」とか「癖（へき）」など悪い意味でとらえるか、「習慣」とか「きまり」ととらえるかでイメージは大きく変わってはこんかの。つい行ってしまう習慣や行動ということであれば、自分で気が付いていることも多く、自制が聞くことも多い。じゃが、意識せずにしてしまうことは悪いことの方が多くないかの。気が付いていないから直せないことも多いとは思うが、今一度自分の習性を振り返ってみてはどうかの。

問合せ先
おおぐち男女共同参画懇話会（地域協働課）
✆95-1691

Be Ambitious　vol.308

町内にお住まいの20代の皆さんがリレーで登場！

子どもたちの成長を見守って

寺澤　広和さん（上小口）　H6・6・14生

子どもが大好き！

保育士になって3年目。今は2歳児クラスを受け持っています。子どもたちの日々の成長を間近で見守れるのが嬉しいですね。靴を履けるようになったり、パジャマを着れるようになったり。小さな成長に感動します。

もともと小さい子と遊ぶのが好きで、友だちに弟や妹がいるとよく遊んでいました。中学生の時に、保育園にボランティアに行ったのが、保育士を目指すきっかけです。

大学の保育科では多くの知識を得ましたが、いざ働き出すと、さまざまな状況に戸惑いながらの手一杯の日々。経験を重ね少しずつ余裕が出てきたところです。子育てに悩んでいる保護者の方から、「先生に言ってもらえた言葉で気が楽になれました」といわれた時は、少しでも役に立てたことにやりがいを感じました。

支えてもらった経験から

体を動かすのが好きなので、スポーツジムに通ったり、家でダンベルを使って筋トレをしたり、冬はスノーボードを楽しんだりしています。今でこそ、普通に運動を楽しめるようになりましたが、子どもの頃は身体が弱く、2度の手術を経験し、運動を控えていた時期もありました。その頃にたくさんの人に支えてもらった事への感謝の気持ちを少しずつでも返せていけたらと思っています。

▲休日はスノーボードでリフレッシュ。スノーウェーブパーク白鳥高原にて。

こんにちは赤ちゃん

No.854

むらた　さな　ちゃん

予定日より少し早く生まれてきたさな。みんなに早く会いたかったかのように、いろんな人に会っては嬉しそうにニコニコ笑っているね。さなの笑顔が家族みんなの癒しだよ。

さなは生まれた頃からお風呂が大好きで、最近はばしゃばしゃと水を飛ばして大笑いだね。お父さんもさなとのお風呂タイムを毎日楽しみにしているよ。おしゃべりもたくさんするようになって、お母さんはさなとおしゃべりできるようになる日が待ち遠しいよ。

これからもニコニコ笑顔いっぱいで、元気に大きくなってね。生まれてきてくれてありがとう。

（豊田）
お父さん　村田　耕司
お母さん　未来

No.855

すずき　ようた　くん

太陽のように明るく、周囲にも元気を与えてくれる、そんな温かい人柄に育って欲しいと名付けた陽太。

誰にでも可愛い笑顔を振りまく愛嬌で、さっそく私たちの期待に応えてくれています。

出生時は2770gとやや小柄でしたが、今ではぷにぷにほっぺにくりくりおめめ、手足も力強くバタバタさせ、驚くほどのスピードで活発に日々成長しています。

抱っこが大好きで甘えん坊な陽太に癒され、お父さんお母さんは幸せいっぱいです。

これからも光り輝く太陽のようにすくすく元気に育ってね！

（余野）
お父さん　鈴木　浩平
お母さん　千佳

親バカ日誌 No.312

秋田　髙橋　麻優奈さん

舞紗ちゃん　H26・9・29
唯紗ちゃん　H30・5・15

○月×日　歌って踊るのが好き

○月×日　お姉ちゃんが大好きでいつも後をついてまわる唯紗。お姉ちゃんの姿が見当たらないとすぐ「おねえちゃーん？おねえちゃーん？」と探します。舞紗が保育園に行っている時も、ふと思い出すと「おねえちゃーん」と呼んでいます（笑）。

○月×日　陽気な舞紗はいつも唯紗を笑わせています。大好きな苺も唯紗が欲しがれば分けてあげるし、「あっこあっこ（抱っこ）」とおねだりされれば重たい唯紗を持ち上げて抱っこ！唯紗が転びそうになると助けてくれたり…優しいお姉ちゃん。

な舞紗。突然、アナ雪やプリキュアを熱唱。もちろん唯紗もすぐに真似っこ。ベッドの上は2人のステージで、チケットを渡すとコンサートが始まります。舞紗が即興で作る歌は可愛くて、観客役のお母さんは、手を振ったり、コールをしたり。最後は、ハイタッチのファンサービスがあります♪

診療時間　午前9時から正午　午後2時から5時　救急医療情報センター（夜間）
✆0586-72-1133

休日診療		
3月1日	山田外科内科	96-6000
8日	みどりクリニック	95-0881
15日	山田ファミリークリニック	91-0777
20日	ひじかた整形外科	91-0012
22日	つくしファミリークリニック	94-0294
29日	やすだ内科クリニック	92-3331

政策推進課　✆95-1617　FAX 95-1030
大口町ホームページ　https://www.town.oguchi.lg.jp/
Eメールアドレス　kouhou@town.oguchi.lg.jp
発　行　大口町　〒480-0144 大口町下小口七丁目155番地
編　集　広報編集委員会・大口町NPO登録団体 ZOOM・政策推進課

人　口　計　24,191人　男性　12,307人（前月比　－14人）
（2月1日現在）　女性　11,884人（前月比　－7人）
世帯数　9,540世帯（前月比　＋7世帯）

広報おおぐちは再生紙を使用しています。
講習会や講演会、イベント等で写真を撮影いたします。広報おおぐち等に掲載される可能性がありますのでご了承ください。